

オブデータ集 第一回

● 道路統計年報から「酷道」を読み取る《後編》

(by ヨッキれん)

隧道レッドデータブック (44)

● 日見隧道 (長崎県)

(by nagajis)

喪われた道の物語 第十回

● 奈良跨線橋

(by nagajis)

旧橋紀行 (48)

● 奈良県御所市・はなかけ端駈橋

(by nagajis)

● 勝手に奈良県近代化遺産総合調査月報 (by nagajis)

Readers' voice ●

Rear Tyre ●

次号予告 ●

使われなくなった道を敢えて使い、
通れなくなった道を敢えて通る。
そんな道とのつきあい方に魅力を感じる人々“オブローダー”のための情報誌。
それが「日本の廃道」である。

同時に、
道としての役目を終えた廃道に、
なにがしかの価値を見いだそうとする試みでもある。

時とともに失われた物は取り戻せないが、
失う前に、出来ることがある。
この日本を陰から支えてきた老兵たちに、光を当てたい。
そこに息づく想いを、伝えたい。

「日本の廃道」編集部



国道246号・三世代の清水橋



▲御殿場方を見るとこんな感じです。左から「新清水橋」、旧「清水橋」橋台跡、現「清水橋」です。



▲「新清水橋」の山北側には、御殿場線(旧東海道線時代のの上り線)箱根第五号隧道の坑口が見られます。



▲「新清水橋」の御殿場側付近には旧上り線の第一相沢川橋梁橋台が残されています。奥に見えるのが現在の御殿場線(単線)です。

国道246号の神奈川県と静岡県の間境にほど近い、丹沢湖の玄関口「清水橋」交差点付近です。この区間は静岡県境に近い山間部で、旧国道は酒匂川沿いに幅員狭小区間が続いていました。荒天時(連続雨量150mm以上)に通行止となるため、通行安定性を高めることを目的として山北バイパスが開通しています。今回ご紹介するのは清水橋交差点付近の3世代の「清水橋」。写真左から現「清水橋」(昭和62年竣工)、旧「清水橋」(昭和4年竣工)の山北側橋台跡、現在歩道になっている「新清水橋」(昭和43年竣工)です。[みんな]